

たちあがる肖像

草野海子

和紙が降る

ひとひら

ふたひら

悪戯な摂動を

残像に刻み

幾枚もの和紙が

時計の内の歯車のように

指揮者の描く軌道のように

拍を徴しながら

予感がある

和紙がなめらかに

重なっていく

枯葉のつぶやく

かすかな擦れとともに

和紙は快くて宙を舞い

和紙は快くて互いに擦れ

和紙は快くてとどまる

スモーク・グラスのように透ける和紙

血管のように透ける線

予感がある